

2010年6月25日

[ルート] 長慶平登山口⇄茶臼山
 [参加者名] CL S.NARITA 他1名
 [コースタイム] 青森発(磯辺宅)4:50→7:05 林道終点登山口 7:25→822mピーク 8:50→
 9:40 茶臼山山頂 10:35→822mピーク 11:20→12:30 林道終点登山口

[登山口までのアプローチ、登山口の様子]

青森(HI 宅)より鶴田町を經由して、深浦町吾妻川橋左折し長慶平へ、峠を越えて 500m程先の左手の登山口に「現在利用できません」と書かれた小さな看板が立っている。青森より 102km。車高の高い車なら400m程先の広場迄入れる。今回はジープなのでさらにその先の林道終点まで行く。

[山行記録]

初め道は広いがすぐ狭く山道になる。笹のかぶった急な道を 20 分程登って行くと最初の展望台に着く。さらに 10 分程で、満杯の金網のゴミ入れが放置されていた。藪こぎを繰り返し、8:50 分視界の開けたところが 822mピークであった。藪こぎを繰り返し、一層深くなった所に赤布を付けるが、その先が切り払われた山頂台地であった。山頂の標柱を求め先に進む。踏跡の無い本格的な藪こぎをするが尾根が下がってきたので、引き返す。切り払われた山頂台地に戻り、昼食をとり標柱を探しながら下山することにする。山頂台地からものの 5mも降りた所の左手に踏跡があり、それを 3mも進むと赤い標柱が立っていた。30 分の藪こぎが報われた一瞬であった。標柱と一緒に記念撮影し気持ちよく下山の途に着く。労山県連の登山道調査記録として、藪の状況を撮影しながら登山口に降りた。今日は我々の他に誰もいないが、頂上台地は昨年刈り払ったらしい。たまに登る人もいると思われる。

報告 S.NARITA



登山口



放置されたゴミ



山頂標柱



深いヤブ

2010年6月25日

- [ルート] 十二湖登山口⇄崩山
 [参加者名] L.S.NARITA 他1名
 [コースタイム] 茶臼山林道終点登山口 12:40 → 十二湖森の物産館「キョロロ」 13:05 ~ 13:15 → 登山口 13:25 → 登山口より1.2km地点 14:15 ~ 14:20 → 大崩 15:00 → 崩山山頂 15:45 ~ 15:55 → 大崩 16:20 → 登山口より1.2km地点 16:45 → 登山口 17:15 → 十二湖森の物産館「キョロロ」 17:25 ~ 17:35 → 青森着(磯辺宅) 20:20

[登山口までのアプローチ、登山口の様子]

茶臼山林道終点より下り、茶臼山登山口を左折し、白神ラインへ向かう、白神ラインに出て右折、すぐ100m程先を左折し、十二湖へ向かう、十二湖に出て左折し十二湖森の物産館「キョロロ」に駐車。鶏頭場の池と青池の間の登山口迄10分。林道終点より森の物産館「キョロロ」迄10km、約30分。帰路、五所川原経由で青森(磯辺宅)まで121km、往復233km。「キョロロ」の駐車料は400円。

[山行記録]

青インク色の青池を写してから、道幅の広い作業道に登り始める。途中、木が折れている箇所を迂回し、道が細くなったと思ったら、湧水があり、喉をうるおす。ジグザグの急登を行く、やがてブナの大木の下にベンチのある登山口より1.2kmの標識に着く。ひと休みして緩やかな道を登って行く、やがて視界が開けてくる、大崩だ、写真を撮り先に進む。大崩の縁を回り込んで行く、すぐ急登になる、午前登った茶臼山からの疲労も加わりペースが落ちる。視界が開けたと思ったら、崩山山頂であった、記念撮影をし、ひと休みの後下山する。登りの途中、三脚を持ったおばさん、さらに旅行用の靴のおばさんと単独行の二人に会う。いずれも大崩で引き返して来たという、旅行用の靴のおばさんは言葉から外国の方らしい。外国人も来るメジャーな山かな？

報告 H.ISOBE



登山口



大崩



山頂標識



1.2km地点のブナの大木とベンチ